



村山/お時間いただき、ありがとうございます。興味深く3名の発表を聞かせていただきました。1つお伺いしたいと思ったのは、

オンラインセミナーの様様

日身連に設置されている、中央障害者社会参加推進センター(以下、「中央センター」という)では、毎年研修事業などを通じて、地域の障害者社会参加推進のための事業の支援をおこなっています。しかし、今年度は新型コロナウイルスの影響により、当初予定されていた研修事業がすべて中止となったため、それに替わる事業として、中央センター初のオンラインセミナーを開催、全国の関係団体など、約84名(見逃し配信含む)に視聴いただきました。

セミナーは、「コロナ禍における団体の取組〜新たなチャレンジ〜」をテーマとして、沖縄県・名古屋市長崎市の団体とオンラインでつながり、コロナ禍の中で、さまざまな工夫やICT(情報通信

3月8日(月)、中央障害者社会参加推進センターとして初となるオンラインセミナーを開催し、コロナ禍における団体の取組をテーマにシンポジウムをおこないました。

中央センター初のオンラインセミナーを開催 コロナ禍における団体の取組伝えるシンポジウム



発行所
社会福祉法人
日本身体障害者団体連合会
(中央障害者社会参加推進センター)
発行人 阿部 かつ彦
東京都豊島区目白3丁目4の3
テアダックビル4階
TEL 03-3565-3399(代)
FAX 03-3565-3349
http://www.nissinren.or.jp

Japanese Federation of
Organizations of the
Disabled Persons (JFOD)
年間購読料 正会員1部 300円
非会員1部 1000円

◆コロナ禍における当法人のオンラインを使用した取組
社会福祉法人名古屋身体障害者福祉連合会事務局
谷川陽美さん

市内12の障害当事者団体から構成されている、名古屋市長崎市の障害者団体連絡会を中心に、10月・12月のイベント実施に向けてワーキンググループを立ち上げていましたが、コロナのためイベントは中止。話し合いの結果、12月の障害者週間に向けて、障害理解やコロナ禍における障害者の変化や困りごとなどをテーマに、10篇の短編動画を作成されました。障害当事者団体間のネットワークの強みが活かされた取組でした。

◆九身連団体長・事務局長会議のオンライン開催等の取組(一般社団法人)

このたび、飯塚善明事務局長の後任として日身連事務局長を拝命しました菊地通雄でございます。3月31日まで茨城県身体障害者福祉団体連合会にお世話になっておりました。まだまだ経験が浅く、皆さまからご教授いただくことが多々あるかと思っておりますので、よろしくご指導くださいますようお願い申し上げます。

◆沖縄県身体障害者福祉展におけるパルチャル福祉展の取組(社会福祉法人沖縄県身体障害者福祉協会業務課 仲里真哉さん)

県内の身体障害者が制作した絵画・写真、書道・陶芸などの作品を展示する福祉展、外出自粛などで展示を見に来ることができない方のためにインターネット上で展示を見ることができ、パルチャル福祉展を企画・開催されました。360度パノラマ写真の取り方や、機材・アプリの使い方、コストを下げず自分たちでできる工夫など、大変丁寧で実践的な取組の報告でした。

長崎県身体障害者福祉協会連合会 会長 土岐達志さん

コロナのため書面開催等が続いていた九身連(九州身体障害者団体連絡協議会)の会議を、オンラインで開催できないか模索、事前の環境等調査や接続テストなどを経て、会議ツールZoomを利用したオンライン会議を実施されました。参加して会議をおこなうことができない悩みは、全国のブロックや地域に共通する課題です。ブロックが率先して推進したことで、域内の団体のオンライン会議に対する意識や環境が大きく前進した取組であり、今後への波及効果が期待できる報告でした。

最後に、厚生労働省障害保健福祉部企画課自立支援振興室の村山太郎室長補佐より、「発表内容それぞれに、団体の皆さんの努力と工夫があり、ICTの可能性も含め大変参考になった。コロナ後を見据えた取組として、広く横展開できるよう、中央センターの活動に期待する」とのコメントをいただきました。

事務局長交替のお知らせ

このたび、飯塚善明事務局長の後任として日身連事務局長を拝命しました菊地通雄でございます。3月31日まで茨城県身体障害者福祉団体連合会にお世話になっておりました。まだまだ経験が浅く、皆さまからご教授いただくことが多々あるかと思っておりますので、よろしくご指導くださいますようお願い申し上げます。